

しゅうなん

# 議会だより

平成28年

9・1

No.55



本会議の様子

## TOPICS

定例会の概要

一般質問

委員会レポート

全員協議会の概要

# 新体制がスタート

市民に身近な議会を



# 概要

第3回定例会を6月22日から7月15日までの24日間開催しました。今定例会では、初日に正副議長等を決定する議会人事を行い、一般会計および特別会計の補正予算、条例の一部を改正する条例制定、新庁舎建設に関する工事請負契約の締結などの市長提出議案22件、議員提出議案4件を審議しました。

**可決**  
(賛成多数)

## 工事請負契約の締結 新庁舎建設建築主体工事・ 電気設備工事・機械設備工事

新庁舎建設に伴う、建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事の工事請負契約の締結について定めるものです。

### 企画総務委員会での審査

**問** 下請は、基本的に市内業者を使うことを徹底すべきでは。

**答** 入札公告の時の入札条件および指示事項で、受注者は地元材料を使い、下請も市内業者の活用を努める旨の記載はある。また、できるだけ市内業者を使うよう指導する。

**問** 当初の事業費94億円が110



新庁舎待合いロビーイメージ

億円になった。今後資材や労務単価等で追加経費が必要になるのか。

**答** 土工事・くい工事での不測の事態や物価の上昇に伴う物価スライドで、増額変更は考えられる。

**問** 瑕疵担保責任期間はどのくらいか。

**答** 一般の瑕疵担保責任期間は2年間で、重大な瑕疵については10年間である。

**問** 学び・交流プラザでは、ひび割れなど100力以上の修理箇所報告があったが、新庁舎で同じようなことが起こることは考えられないか。

**答** 指導・管理を徹底し、障害が出ないようにしていきたい。

**反対討論** シビックプラットホームや吹き抜け構造など、経費がかかる部分は削減すべき。また、市庁舎に過度なにぎわい機能は必要ない。

**賛成討論** 今後、学び・交流プラザの調査の進捗状況や市の施工管理対応など、慎重に考えたいが、新庁舎建設に反対するわけではないので賛成する。

**委員会審査結果** 可決(賛成多数)

### 本会議での討論

**反対討論** 新庁舎の建設費が高すぎる。高すぎる建設費は、節約して市民の暮らしにまわす姿勢が必要。新庁舎の総事業費が、どこまで増えるのか明確でない。次世代に負の遺産を残してはならない。

新庁舎建設費用の徹底的な削減、行財政改革をもっと大胆に実施すべきである。限られた予算を市民にとって、安心・安全かつ投資効果の高い事業に優先的に配分するため、市庁舎の建設時期の延伸、総事業費の大胆な削減こそが求められる。

また、新庁舎建設工事を請け負う共同企業体の中に、学び・交流プラザの工事に携わった業者が入っているが、工事の瑕疵について教育福祉委員会で調査されている。新庁舎で同じようなことが起きないよう監査体制・チェック体制・業者への指導が必要だと思ふ。

**賛成討論** 予定通り平成30年に市民に愛される新庁舎が完成し、市民の利便性の向上に資する施設、都心軸の拠点施設になることを期待する。

庁舎建設に関わる状況をどこまで行政としてチェックができるのか、今後の推移を見守りたい。



新庁舎外観イメージ



# 定例会の

**可決**  
(全会一致)

## 一般会計補正予算 中心市街地商業活性化事業

一般会計補正予算において、中心市街地商業活性化事業費、創業支援推進事業費を追加するものです。

### 予算決算委員会での審査

**問** 中心市街地商業活性化事業の目的は。

**答** 5月末に撤退した丸和徳山店跡地の空き店舗解消と、通行量を増やし、にぎわいを出すことである。中心市街地に3000平方メートルを超える空き店舗が生じた影響を考慮し、特例措置として補助金を出すこととした。

**問** 新たに开店する事業者は決まっているのか。

**答** 中心市街地活性化協議会から、前向きに検討中の事業者がいると聞いている。

**問** 補助金1000万円は、市が提示した額なのか。

**答** 初期投資費用が4、5千万円かかると聞いている。事業を長く継続してもらいたいという思いで、初期投資を抑えるため計上した。

**問** 創業支援推進事業の内容とその委託先は。

**答** クリエイティブ産業の誘致お



銀南街

### 本会議での討論

よび起業を促進し、その取り組みのPRを目的としたセミナーの開催により、クリエイティブ産業の集積を推進するものである。委託先は、今年4月に市が任命したクリエイティブ産業創出アドバイザーにお願することとしている。

**委員会審査結果** 可決(全会一致)

**賛成討論** アーティストやクリエイターのネットワークに反響があり、本市での創業につながることも、委託料に見合う目に見える成果を期待し賛成する。

**可決**  
(全会一致)

## 工事請負契約の一部を変更 周南第3住宅12棟耐震補強改修工事

周南第3住宅12棟耐震補強改修工事の工事契約を一部変更することを定めるものです。

### 環境建設委員会での審査

**問** 今後、こういう工事中での変更が起こる可能性があるのか。

**答** 耐震工事は、この工事で計画は全て終了する。

**委員会審査結果** 可決(全会一致)



周南第3住宅12棟

## 定例会の流れ

### 本会議

- ・提案説明 提出の理由と案件の主な内容を明らかにするために提出者が行う説明
- ・質疑 当該事件について疑義を質すために行う発言
- ・委員会付託 詳細な審査を行うため所管の常任委員会に付託

### 一般質問

行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況、将来の方針等について所信を質し、報告、説明を求め、疑問を質す

### 常任委員会・予算決算委員会

付託された議案を各委員会で審査

### 本会議

- ・委員長報告 委員会での審査結果を報告
- ・質疑 委員会審査の状況を質す
- ・討論 表決の前に案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明
- ・表決 議題に対して賛成、反対の意思表示



# 一般質問



**要旨**

一般質問は、議案に関係なく市政全般について、市長などの執行機関に考え方や方針を問うものです。ここでは、質問項目を一つに絞って掲載します。

**行政報告すべき事案と考えるのがいかがか**



刷新クラブ  
得重 謙二

**問** 6月10日、岐陽中学校で陸上部の部活中に生徒が重症を負う事故が発生したが、議会に対しては書面での報告のみであった。改めて説明を求めるとともに、本件は行政報告すべき事案であったと考えるのがいかがか。

**答** 男子生徒4名が、整地用ローラーを引いてグラウンド整備中、その内の1名がつまずいて転倒しローラーの下敷きになった。市内の小中学校では、本件以降ローラーの使用は当面控えている。また、本件は全市的に影響を及ぼす事案ではないとの判断で行政報告をしなかった。

**その他の質問**

- ・ 公共施設老朽化への対応について
- ・ 古川跨線橋整備計画の進捗状況について

**指定管理者の応募が1社なのは残念**



アクティブ  
岩田 淳司

**問** 周南市徳山駅前賑わい交流施設及び周南市立徳山駅前図書館の指定管理者の応募がCCC（カルチュア・コンビニエンス・クラブ）1社しかなかったことは、大変残念と感じているが、このことについて市長は、どう捉えているのか。

**答** 今回応募が、1社しかなかったという結果については、本来、数社欲しいところであったが、それは仕方がないと理解している。公開プレゼンテーションの日には、民間のノウハウを生かした素晴らしい提案がされることを期待しており、多くの市民の方が集まって、プレゼンテーションの内容を確認していただきたい。

**その他の質問**

- ・ 我が市の防災への取り組みについて

**周南市議会議員選挙 投票率低下傾向への対応**



刷新クラブ  
小林 雄二

**問** 今回、5月22日実施の周南市議会議員選挙の投票率は過去最低の投票率となった。市民に公開された魅力ある市議会の取り組みや論議が無関係心層遮減のキーポイントとしようが、選挙管理委員会の見解はどうか。

**答** 本市も市議会議員選挙に限らず他の選挙でも低下傾向にある。投票しても世の中が変わらないと思っている人が多いことなどが挙げられ、全国的に同様な傾向である。若年層への選挙啓発が重要であり、中学生・高校生の主権者教育による投票参加の意識付けが重要である。

**その他の質問**

- ・ 「子育てするなら周南市」に向けた次のステップについて
- ・ 子供の貧困化対策について

「子育てするなら周南市」  
を目指した取り組み



刷新クラブ  
田村 隆嘉

**問** 「周南市版ネウボラ」の  
目指す将来像は。

**答** 全ての妊婦や18歳までの  
子どもとその家族を対象に、  
切れ目のない支援を行う仕組  
みで、その拠点として子育て  
世代包括支援センター「はぴ  
はぐ」を開設した。関係機関、  
施設との連携を強化し、子育  
てを応援する社会環境づくり  
を推進していく。

**問** 妊娠から子育て期の相談  
支援体制は万全か。

**答** 保健師3人、助産師1人、  
支援専門員1人を「はぴはぐ」  
に配置している。実態を把握  
する中で、母子保健を担当す  
る保健師13人とともに、不足  
であれば採用する。

その他の質問

・地域「コミュニティ」について

周南市の子育て支援策を  
もっと周知すべきだ



アクティブ  
土屋 晴巳

**問** こども医療費助成制度だ  
けが、子育て支援ではない。  
本市ならではの支援策は何か。

**答** 本市ならではのさまざま  
な子育て支援を行っている。  
特徴的の事業として、昨年8月  
に開設した子育て応援サイト  
「はぴはぐ」、就園・就学前  
の乳幼児期の子育て支援の拠  
点「子育て支援センター」、  
「子育てひろば」の整備、周  
南市版ネウボラの拠点として  
6月に開設した子育て世代包  
括支援センター「はぴはぐ」、  
「放課後児童クラブ」の待機  
児童ゼロ等である。結婚、妊  
娠、出産、子育てへ続く切れ  
目のない支援に取り組む。

その他の質問

・伊賀川の排水対策および保全に  
ついて

・公共施設の再配置計画について

周南市の防災対策を  
強化すべきだ



公明党  
相本 政利

**問** 平成28年熊本地震を教訓  
にした本市の防災体制を問う。

①BCP（業務継続計画）の  
策定状況は。②避難所運営に  
ついて。③家庭用の災害対策  
マニュアル冊子について。

**答** ①罹災証明書発行の仕組  
みや代替庁舎の想定を含めた  
BCPを今年中に策定する。  
②職員および避難所管理者向  
けの運営手引きや運営チェッ  
クポイントを作成している。  
さらに、女性目線を活用した  
被災者に優しい避難所運営を  
目指し、非構造物の耐震化の  
前倒しも検討する。③防災機  
運を高める上で有効と考え、  
冊子作成を検討する。

その他の質問

・食品ロス削減に向けての取り組みについて

・要援護高齢者向けの在宅福祉サービスにつ  
いて

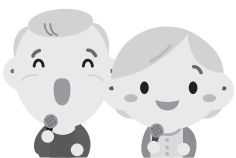
認知症予防を含む  
生活習慣病予防事業を



静林会  
藤井 康弘

**問** 高齢社会の進行に伴い急  
増している認知症対策として、  
有効な治療薬が未開発の現状  
では予防に最優先で取り組む  
べきである。認知症の約7割  
を占めるアルツハイマー病は  
生活習慣病の一種との説が最  
近では有力であることから、  
生活習慣病予防事業に認知症  
予防をプラスして実施すべき。  
また認知症の早期発見のため、  
認知症検診事業を始めるべき  
ではないか。

**答** 生活習慣病予防のために  
行っている「しゅうなんスマ  
ートチャレンジ」を充実させ  
たい。認知症検診については  
研究してみたい。



子育て支援センター  
「はぴはぐ」の利用状況は



公明党  
遠藤 伸一

**問** ①6月1日より開設されて1か月経つが、「はぴはぐ」の利用状況は。②産後ケア事業とはどのようなものか。③子育て応援サイト「はぴはぐ」を立ち上げてからの閲覧数と今後のさらなる周知策は。

**答** ①悩み相談や関係機関からの問い合わせが21件、保健師・助産師による家庭訪問が59件、おっぱいアンドゆったりサロンは2回実施し9組が参加。②母親の健康管理や生活指導、母乳育児の支援など。③約10万ページビューの閲覧関係機関や地域の子育て応援団体との連携を図る。

その他の質問

・野犬対策について

福川南地区の  
雨水対策を急げ



静国会  
福田 健吾

**問** 以前から福川南地区における雨水対策の必要性を訴えてきた。現状の計画の進め方では、完成するまでにはかなりの時間を要する。最近の雨量を考えると被害も深刻であるため、現実的な対応を早急にすべきである。住民の不安を少しでも払拭すべきと思うがどうか。

**答** 地元との協議で事前の前倒しができないか等意見をいただいている。違う形ではあるが、仮設ポンプを設置して効果の検証を行いたい。検証は今年中に行い、放流渠については、関係機関である県、漁協と調整していく。

その他の質問

・子育て支援について

生活交通における  
市民ニーズへの対応は



公明党  
金子 優子

**問** ①道の駅ソレーネ周南へバスの乗り入れはできないか。②期日前投票も含めて、投票所へ行く交通手段のない方が増えている。移動投票所やバスの運行はできないか。

**答** ①国や地元関係者、バス事業者と協議・調整しており、早ければ今年度中にバスの乗り入れができるようにしたい。②高齢者や交通弱者の方への対応として、有効な施策ではあるが、職員確保、二重投票防止、公平性を考慮するなど多くの課題があるため、調査研究していく。

その他の質問

・子育て支援について



新しい市議会に向かい合う  
市長の姿勢は



参輝会  
青木 義雄

**問** 5月22日の市議会議員選挙において、新しい議員も含めて周南市議会が誕生した。二元代表制において、市民が同じ選挙区で、執行権をもつ市長と、議決権をもつ多数の議員を選ぶが、どちらも民意である。民意を受けた最初の議会であるから、ここで市長の市政運営の基本的な考え方は明確に示しておくべきである。

**答** ふるさと周南を絶対に守るという信念で、避けて通ることのできない人口減少社会の中で、「共に。」をテーマに将来にわたり持続可能な自立したまちを目指す。

その他の質問

・久米中央地区土地区画整理事業について  
・教育行政について  
・スポーツ行政について

学校や教員の業務を見直し  
教育活動の充実を



会派に属さない議員  
福田吏江子

**問** 学校現場における業務の適正化について問う。

**答** 時代の変化や教員の多忙化の現状の中で、教員が子どもと接し向き合う時間が少なくなってきた。子ども達の未来のために、校長のリーダーシップのもと、教員のみならず、スクールソーシャルワーカーなどのさまざまな領域の専門家や学校運営協議会委員をはじめとする有為な地域の人材等が学校運営や教育活動に参画していくいわゆる「チーム学校」の実現によって、教員が担うべき本来の業務に専念できる環境を確保したい。

その他の質問

・児童の望ましい放課後の過ごし方について

ぬくもりのある地域の  
防災体制は万全か



新誠会  
坂本 心次

**問** 震度7が連発した熊本地震を受け、33の道府県が災害対策の基本方針を定めた地域防災計画を見直すにあたり、周南市の防災体制は万全か。

**答** 避難所の耐震化については、計画的に進めている。防災情報収集伝達システムは、平成30年度の新庁舎の完成に合わせて全体の供用開始を予定している。高齢者の避難行動については、地域が行う自主防災活動をしっかりと支援する。災害発生時の交通網の確保については、市民の声に迅速に対応し、点検・パトロールを強化する。

その他の質問

・ぬくもりのある地域の女性の活躍推進について

若い女性向け人口減少対策を



公明党  
金井 光男

**問** 本市は若い女性の転出超過が著しい。雇用創出のため優位性の高い地域資源、水素やコンビナート電力を活用した企業誘致、創業支援が必要ではないか。

**答** 水素ステーション、燃料電池フォークリフト、道の駅での純水素燃料電池、全国初の燃料電池ごみ収集車等、本市の水素利活用は全国トップ集団。水素イノベーション創出事業は中小企業が水素関連製品製造に必要な技術、研究開発支援を行う。コンビナートで発電される安価で安定した電力の強みを生かし、民間企業の誘致等に力を入れていく。

その他の質問

・福祉用具利用の給付抑制を検討する旨の閣議決定について  
・若者の政策形成過程への参画について

基金は市民の要望実現の  
ために活用するべき



日本共産党  
魚永 智行

**問** 財政調整基金は目標残高を超えている。国民健康保険料の引き下げや子どもの医療費無料化の拡充等、市民の要望実現のために活用するべきではないか。また、地域振興基金の積立目標と具体的な活用方法について、どう考えているか。

**答** 財政調整基金と減債基金を合わせて平成31年度末残高の目標は40億円。今後の財政事情やいざという場合に必要ない一般財源を考えると、目標以上の積立も必要。地域振興基金は、市民の連携強化および地域振興に資する事業に充当していくことになる。

その他の質問

・震災対策と災害時の避難方法について  
・市営住宅の整備について

熊毛地区の朝市に支援はできないか



嚙矢会  
尾崎 隆則

**問** 12月末をもって、JA周南熊毛支所の購買部が閉鎖となり、同時に野菜市も出荷できない状態が続いていた。7月1日に出荷者有志が市民の要望に応え、JA周南の一部敷地を借り、合併以前から行われていた100円市を復活された。月・木の9時〜12時の限られた時間帯ではあるが、市民の期待は大きいと感じているが支援はできないか。

**答** 支援の要望であるが、始まったばかりで「熊毛朝市の会」が地元の活性化につながるればいいかなと考えている。県の補助制度は、加工所等と一体となって整備する場合に補助が出る。

その他の質問

- ・熊毛八代地区の消防体制について
- ・生活交通について

古川跨線橋架け替えについて問う



嚙矢会  
友田 秀明

**問** 新しい橋は、補修をすれば100年もたす計画だが、現在の橋とほとんど変わりなく、とても100年先を見通した計画といえるものとは思えない。県道と県道を結ぶ幹線道路であることから、幅員の拡幅や頂上部に津波等の災害時対応の避難デッキを併設したらどうか。また、市民や議会の意見を聞いて進めるというが、本当に意見を聞き入れるのか。

**答** 関係機関と協議をしながら進めてきた。これからは、地元の方と議会と話をしながら進めていく。避難デッキについても協議をしながら検討していく。

その他の質問

- ・国際交流および国際観光について
- ・携帯電話の不感地域について

全ての子ども達に国際交流のチャンス



嚙矢会  
古谷 幸男

**問** 中高生のタウンズビル市、デルフザイル市への派遣事業①参加者の負担額をどのように捉えているのか。②経済的に費用負担ができない家庭は応募できない。③対策として、無利子の融資制度を作り人数も増やせないか。

**答** ①参加者に対し、渡航費等の費用の2分の1以内、10万円を限度として補助金を交付している。応分の負担をいただくのが望ましい。②子ども達が同じチャンスを与えられるということは、非常に大事である。③融資制度は検討し、参加しやすい環境を整える。人数を増やした補助も研究する。

その他の質問

- ・本市の監査体制について
- ・災害対応について

なぜ、学び・交流プラザは瑕疵が多いのか



日本共産党  
中村富美子

**問** 学び・交流プラザは建設して1年が経過したが、整備不良と思われる部分が多くある。これらの対応はどのようなか。

**答** 1年目の瑕疵検査において、ひび割れ40カ所、仕上げ不良等、全104カ所あった。緊急を要する修繕以外は、1年目の瑕疵検査以後に補修を行った。

**問** 工事期間が影響しているのではないか。

**答** 工期は規模や難易度で決定している。労務状況が逼迫する中、工期の設定の議論はあるが、適正な工期であったと認識している。

その他の質問

- ・本陣川の雨水対策について
- ・古川跨線橋架け替え工事について
- ・高齢者のバス運賃の助成について



**問** 月刊誌「選択」に入札会  
社の子会社と反社会勢力（暴  
力団）との関係が出ているが、  
子会社は調べているのか。

**答** CCCについては、警察  
に問い合わせ、問題ない。子  
会社の調査は考えていない。

**問** 市長は100万人の入館  
者を見込むと発表しているが、  
図書館開設後、5年以内に入  
館者が急激に100万人を大  
幅に下回った場合の結果責任は、  
**答** 急激に減るようなことは  
考えていな  
い。最終的  
には、市民  
の方が選挙  
という手段  
で判断され  
ることにな  
る。



会派に属さない議員  
島津 幸男

駅前図書館指定管理者の  
信用調査は大丈夫か



図書館イメージ

## 議案等の議決結果

### || 賛成多数で可決 ||

#### 契約の締結

・工事請負契約の締結⇒新庁舎建設建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事

### || 全会一致で可決 ||

#### 補正予算

- ・平成27年度介護老人保健施設事業会計補正予算（第2号）
- ・平成28年度国民宿舎特別会計補正予算（第1号）
- ・平成28年度一般会計補正予算（第2号）
- ・平成28年度国民健康保険鹿野診療所特別会計補正予算（第1号）

#### 条例改正など

##### 《人事案件》

・教育委員会委員の任命⇒大野<sup>やすなり</sup>泰生氏、監査委員の選任⇒田中和末議員

##### 《条例の一部改正》

・市税条例等、老人デイサービスセンター条例、介護老人保健施設使用料手数料条例、議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例、市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例、実費弁償条例、簡易水道事業の設置に関する条例、地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例、工場立地法地域準則条例

##### 《その他》

- ・市道の認定および廃止⇒認定24路線・廃止2路線
- ・動産の買入れ（救助工作車）
- ・工事請負契約の一部変更（2件）⇒太刀野配水池築造工事、周南第3住宅12棟耐震補強改修工事

**書類提出**：出資法人の経営状況（ふるさと振興財団、文化振興財団、かの高原開発、医療公社、周南地域地場産業振興センター、徳山青果精算、徳山地区漁業振興基金、新南陽地区漁業振興基金）

**報告**：損害賠償の額を定めることに関する専決処分（2件）、平成27年度一般会計繰越明許費繰越計算書、平成27年度下水道事業会計予算繰越計算書、平成27年度モーターボート競走事業会計予算の弾力条項の適用、平成27年度モーターボート競走事業会計継続費繰越計算書、平成27年度モーターボート競走事業会計予算繰越計算書

**議会報告**：例月出納検査の結果（4件）、定期監査の結果（5件）、議員の表彰

# 委員会レポート

常任委員会が調査を行ったものや特別委員会での協議内容を報告します！

## 福川保育園の民営化

### ◆ 執行部の説明（要旨）◆

学校法人真福学園が、6月末に事業用地を確保された。平成30年4月開設予定で、建設予定地は福川南町、施設種別は認定こども園として、定員は保育所部分110人程度、幼稚園部分は調整中である。近日中に保護者説明会および地元説明会を開催し、29年度に園舎建設、引き継ぎ保育を実施予定である。

### 教育福祉委員会での調査

**問** 22年公表の「周南市就学前児童通園施設の今後の在り方」で示された、民営化によるデメリットへの対応は。

**答** 公立保育所が実施してきた保育を可能な限り継承するため、原則として保育料以外の負担を増やす内容での調整はしていない。また、移管時の保護者および園児の不安・負担軽減策として、開設の半年前

から民間の保育士が公立保育所に入って引き継ぎ保育を行うことにしている。

**問** 非常に細長い施設が計画されているが、建設予定地の環境はどうか。

**答** 事業者が設計を進めるにあたって、浸水に対する震災対策を講じるとともに、線路に隣接しているため、防音や防振対策を講じるよう求めていく。

## 新庁舎建設事業の進捗状況

### ◆ 執行部の説明（要旨）◆

これまでの進捗状況について、建替スケジュールや事業費、3次元デジタル空間データのイメージによる説明。

### 公共施設再配置及び新庁舎建設に関する特別委員会での調査

**問** 庁舎南側を解体する際、来庁者の駐車場が市民館跡地の臨時駐車場だけになるが、台数は十分か。

**答** 新庁舎の公用車駐車場が完成するので、公用車駐車場や市民館跡地臨時駐車場の公用車部分を来庁者用に使用するなど、利用状況を見ながら柔軟に対応していきたい。

**問** 新庁舎建設の総事業費は110億円だが、仮庁舎に関する経費は。

**答** 仮庁舎の改修、移転にかかる経費が当初予算ベースで約2億4,000万円、借り上げ料や管理経費が約3億4,000万円。仮庁舎は、壁等の改修をしており、現状回復の経費は今後積算する。

## 公共施設再配置の進捗状況

### ◆ 執行部の説明（要旨）◆

モデル事業として、長穂地域では拠点施設整備候補地アンケートを実施し、今後、長穂小学校敷地を前提に検討することとした。公共施設の長寿命化に向けた取り組みは、策定した公共施設点検マニュアルに基づき、6月の1回目の点検結果を踏まえ、所管課と協議をしながら修繕等の必要な措置について指導・協議を行う。

### 公共施設再配置及び新庁舎建設に関する特別委員会での調査

**問** 施設分類別計画について、公民館、消防機庫、児童クラブなどの策定の用途は。

**答** 消防機庫および単独や併設も含めた支所・公民館は平成28年度中に策定する。児童クラブは、子育

て関連施設として児童館も含め、全体で進めていくか個別の施設で進めていくか、協議・調整を進めている。

# 全員協議会の概要

## 周南市中心市街地におけるコンビナート電力利活用構想

6月定例会本会議終了後、中心市街地におけるコンビナート電力利活用構想について全員協議会が開催されました。

### ・ 構想の概要 ・

本市は、平成28年1月に策定した周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、臨海部のコンビナートと中心市街地が隣接しているというまちの特性とポテンシャルの高い電解コンビナート電力の有効活用を通して、中心市街地へ人と仕事を呼び込む、市独自の中心市街地活性化策を行うこととしている。

### ・ 構想の基本理念 ・

## 電解コンビナートの電力を生かした中心市街地活性化の推進

### ・ 構想の基本目標 ・

- ①市公共施設におけるコスト削減
- ②災害に強いまちづくりの推進
- ③中心市街地への企業誘致、居住誘導等による活性化及び都市間競争力の強化

電力は、供給者の株式会社トクヤマと利用者となる周南市で「周南市地域エネルギー利活用組合」の設立による密接な関係を構築し、コンビナート内で発電した電力を徳山駅前賑わい交流施設および関連施設・市役所新庁舎に供給される。

地下埋設で送電することで、台風などによる電柱の倒壊や断線の影響を受けず、トクヤマでは何重もの停電対策を講じ、24時間365日稼働するため、安定した電力供給、また中国電力よりも約3割安い価格で提供される。

安価で安定した電力を強みとして、中心市街地に民間施設、企業等を誘致し、人と仕事を呼び込み中心市街地の活性化を図っていく。

### ・ 主な質疑 ・

**問** 維持費、ケーブルの耐用年数は。

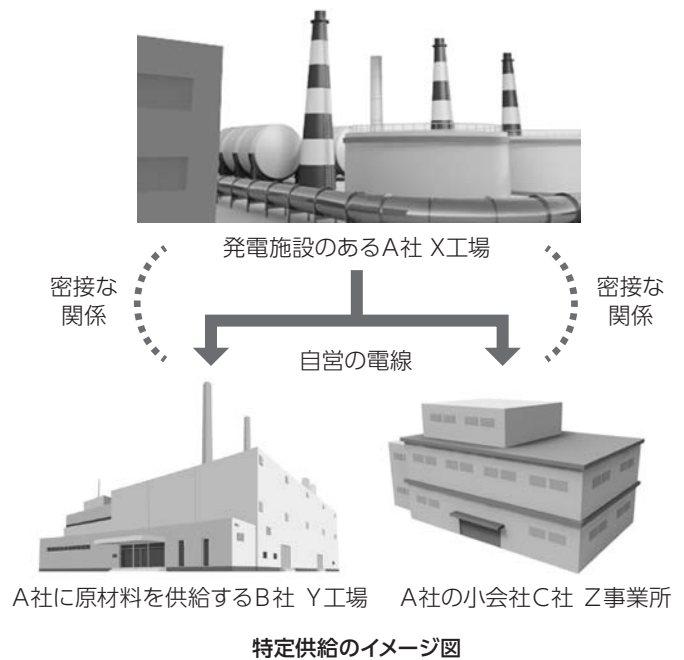
**答** 維持費は年間100万円を想定。ケーブルの耐用年数は30年と聞いている。

**問** 組合に入れば電力が供給されるのか。

**答** 組合に入れば密接な関係が構築され、安価な電力が供給される仕組みとなっている。

**問** 中国電力と比べて約3割安くなる想定の根拠は。また、設備費用は何年で回収するのか。

**答** 中国電力の場合は基本料金がかかるが、コンビナート電力はこの基本料金が無料で、想定使用料を比較すると約3割減の見込みである。また、総事業費は約7億円で、国からの交付金を除いた市の実質負担額は約2億8,700万円。これを約10年間で回収できる試算である。



**問** 大災害が起きた場合、中国電力からの電力供給はできるのか。

**答** トクヤマの自家発電機は5機あり、24時間365日稼働しループ状で結ばれ、1つでも動いていれば供給は可能。全て止まったとしても、トクヤマは中国電力からも線を引いており、優先的に供給されることになっている。

**問** 本市ならではの施策により企業を誘致し、どれだけの雇用を増やせるか、目標値を明示するべきでは。

**答** 当面の企業誘致は1社。安い電力料金が最大のメリットとなる。そこで生まれる経済活動により、雇用や居住人口の増加、地価の上昇、市税の増収等が図られ、中心市街地の活性化につなげていきたい。

# 市議会からのお知らせ

## ■ 議会を傍聴しませんか

○どなたでも傍聴できます。

傍聴席の入口の受付簿に、住所と氏名をご記入ください。

## ■ 9月定例会の予定

| 日  | 月          | 火          | 水           | 木                 | 金                 | 土  |
|----|------------|------------|-------------|-------------------|-------------------|----|
|    |            |            |             | 1                 | 2                 | 3  |
| 4  | 5          | 6<br>本会議   | 7           | 8<br>一般質問         | 9<br>一般質問         | 10 |
| 11 | 12<br>一般質問 | 13<br>一般質問 | 14<br>常任委員会 | 15<br>予算決算<br>委員会 | 16<br>予算決算<br>委員会 | 17 |
| 18 | 19<br>敬老の日 | 20         | 21          | 22<br>秋分の日        | 23<br>本会議         | 24 |
| 25 | 26         | 27         | 28          | 29                | 30                |    |

※本会議・委員会は、午前9時30分から開催します。(土・日曜日は休会です)

※日程の変更は、市議会ホームページでお知らせします。

## ■ インターネット議会議中継

本会議の生中継と録画放映で、録画放映は、本会議の3～4日後から視聴できます。

[周南市議会 インターネット中継](#)で

[検索](#)を

## ■ ケーブルテレビ議会議中継

本会議の様子を実況放送します。

放送の日程は、左記の9月定例会の予定のとおりです。

一般質問の再放送は、翌日午後6時から、再々放送は、およそ10日後の午後3時からです。

委員会の様子を録画放映します。

2時間程度にまとめた番組を放送します。

放映の日程は、市議会ホームページでお知らせします。

- ★CCS …………… デジタル 111Ch
- ★Kビジョン …………… デジタル 123Ch
- ★メディアリンク …… デジタル 122Ch

# 議会だより編集委員会委員紹介

## 私たち議会だより編集委員会が編集します。

今定例会の議会人事により、委員が7人から8人になりました。

議会だよりは、5月1日号からリニューアルしています。また、本年6月から、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたことから、議会全般について解説を加えながら、市民の皆様に分かりやすくお知らせしていきます。

今後とも市民の皆様にも、親しみやすい紙面づくりを心がけて編集してまいりますので、よろしくお願いいたします。



山本真吾委員 佐々木照彦委員 尾崎隆則委員 田村勇一委員 魚永智行委員  
遠藤伸一委員 委員長 青木義雄 副委員長 得重謙二